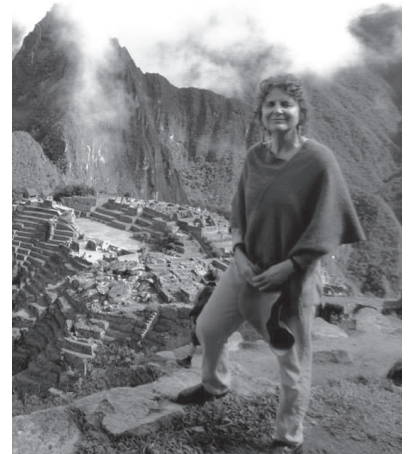


第四回「詩と思想」現代詩研究会

アンバル・パストを囲むシンポジウム

アメリカ合衆国ノースカロライナ州生まれの女性詩人アンバル・パストは、人間の社会的価値が所有する財産の多寡で計られる母国を捨て、メキシコへ帰化して先住民たちと親しく交流し、そこから多くの詩を生み出した後、今はインドのヒマラヤ地方の人里離れた山中の小屋で瞑想と修行の日々を送っています。そんな正真正銘の詩人を招聘して、その詩と生き方を学ぶとともに、彼女と協同して詩を創ります。多数の方のご参加をお待ちしております。



アンバル・パストの略歴

1949年、アメリカ合衆国ノースカロライナ州生まれの女性詩人。九世紀にポーランドに王朝を開いたピアスト王の末裔で、母方は先住民チェロキー族の血を引く。1974年、母国を捨ててメキシコのチアパス州サン・クリストバル市へ移住し、1985年にメキシコ国籍を得た。長年先住民たちと親しく交流した後、現在はインド、ヒマラヤ地方の人里離れた山中で清貧の生活をしている。解放された精神と鋭い感性で根源的なものを捉え、ユーモアとアイロニーに満ちた詩を創る。詩集に『ウラカーナ』、『ムンダ 第一のムンダ』など。

記

開催日 2019年10月12日(土) 13時~17時30分(受付12時30分より)

場所 早稲田奉仕園 スコットホール(地図参照)
東京都新宿区西早稲田2-3-1 電話03-3205-5411

参加費 1500円(新・世界現代詩文庫16『アンバル・パスト詩集』代を含む)
終了後・懇談会(どなたでも参加歓迎)

プログラム

1. シンポジウム アンバル・パストの詩とその生き方
野谷文昭 日本におけるラテン・アメリカ研究の第一人者、東京大学名誉教授
北岡淳子 詩人、一般社団法人 日本詩人クラブ会長
佐相憲一 詩人、同上 理事長
細野 豊(司会) 詩人、アンバル・パストの研究・翻訳・紹介者
2. スピーチ
薬師川虹一、ヤリタミサコ、瀬戸正昭、本多寿、太原千佳子、谷口ちかえ
3. ポエマ・コレクティブ (アンバル・パストとご出席の有志の方々との協同連詩)
4. 質疑応答

総合司会・竹内美智代/開会の言葉・中村不二夫/閉会の言葉・高木祐子

懇親会

場所 カフェ・ラグーン 18時~20時
Café Lagoon
新宿区西早稲田3-15-3 パラディア西早稲田 B1
電話03-5155-7641

参加費 4000円



どなたでもご参加できますので、ご希望の方は下記までお申込みください。

土曜美術社出版販売・「詩と思想」編集部 電話03-6229-0730 Fax 03-5229-0732

●「詩と思想」2020年3月号はアンバル・パスト特集となります●

主催・「詩と思想」編集委員会、土曜美術社出版販売
後援・一般社団法人日本詩人クラブ